







©Yasutaka Eida

20代から東南アジアで数々の演奏会を指揮したのち、イタリアを中心に欧州で研鑽を積む。2018年、ポルトガルで開催されたBMW国際指揮コンクールにて日本人初の第1位優勝。同年、出身の大阪府高槻市より「特別功労賞」を受賞。以降、世界各地から指揮者として多数招聘されグローバルな活動を展開。国内では各地のプロオーケストラと共演するほかユースオーケストラの育成に顕著な実績を挙げている。特に大学オーケストラの指導には定評があり、コロナ禍においても東洋大学管弦楽団「第九」演奏会をはじめ、福井大学フィルハーモニー管弦楽団、九州大学芸術工学部フィルハーモニー管弦楽団、埼玉

大学管弦楽団など数々の団体の公演実現に尽力。また、2021年よりエル・システムジャパン音楽監督に就任し、「世界子ども音楽祭」をはじめ多数の音楽祭を成功に導く。

ブラジル音楽のエキスパートとしても知られ、日本ヴィラ＝ロボス協会会長を務める。音楽を通じた地域創生や国際文化交流、産学界と連携した音楽の場づくり・人づくりのプロジェクトなど革新的な活動でも注目を集めており、全国の教育機関や企業での講義講演およびワークショップ、メディア出演なども多数。単著に『ヴィラ＝ロボス -ブラジルの大地に歌わせるために-』（春秋社）、共著に『エル・システム -音楽が与えてくれるもの』（エトヴァス・ノイエス新書）、校訂楽譜に『貞志康一：ヴァイオリン協奏曲』などがある。東京大学大学院総合文化研究科修了。修士（学術）。

### 楽

### 団

### 紹

### 介

神戸大学交響楽団は、戦前の1915(大正4)年、旧制神戸高等商業学校で数人の学生によって立ち上げられた「ワグナー・ソサエティ」という団体を起源にもつオーケストラです。2025年で創部110周年を迎える当団は、日本の数あるアマチュアオーケストラ、大学オーケストラの中でも屈指の歴史を誇ります。私たちは、5月のサマーコンサート、12月の定期演奏会を中心に活動しています。

近年では、客演指揮に高谷光信氏、加藤完二氏、新田ユリ氏などをお迎えし、神戸文化ホール大ホールや、兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール、尼崎市総合文化センターあましんアルカイックホールなどで演奏会を開催しております。

神戸大学の多様な学部や他大学より、小さな頃から楽器を習っていた者から大学から始めた初心者まで約100人が集まり、学生らしく悩みながらも切磋琢磨し、日々成長を続けています。

3月30日(土) 10:00 販売開始予定

チケット取り扱い

teket (テケト)

<https://teket.jp/5874/32700>



尼崎市総合文化センター プレイガイド

06 (6487) 0810 午前9時から午後7時まで  
(年末年始、その他の休館日を除く)

<https://www.archaic.or.jp>

電話予約 (障がい者割引のみ)

070-5264-1915

Web

<http://www.kobeusym.info/>

TEL

070-5264-1915 (広報：久保田)

E-Mail

[kobe\\_univ-orchestra@hotmail.co.jp](mailto:kobe_univ-orchestra@hotmail.co.jp)

X (旧 Twitter)

@Kobe\_Univ\_Orche

Instagram

@kobe\_univ\_orche

お問い合わせ

